

## 長岡市長記者会見要旨

日 時：令和4年6月23日（木）午後3時から

会 場：アオーレ長岡 東棟4階 大会議室

### 【会見項目1：物価高騰に直面する市民や事業者を支援し、地域経済を活性化 約16億3千万円の補正予算を議会最終日に提案】

（市長）

まず、市議会6月定例会の最終日に提案する補正予算について説明します。資料No.1をご覧ください。

新型コロナウイルス禍やウクライナ情勢の影響で、急激な物価高騰に直面しています。こうした中で、子育て世帯や生活困窮者に対して早急に支援するため、これまで子育て世帯への支援金を5月27日付け専決処分で予算措置し、6月定例会においては生活困窮者への支援金給付に関する補正予算も提案しているところです。

このたび、市民や市内事業者等をさらに支援し、地域経済の活性化と経営の安定化を図るため、長岡市独自の物価高騰対策として総額16億2,688万7千円の補正予算を6月定例会最終日に追加提案します。

まず、新型コロナウイルス禍における物価高騰対策関係経費ですが、総額で15億4,688万7千円です。別紙に記載の概要説明に沿ってご説明します。

項番1の「（1）生活者への支援」の1つ目、子育て世帯家計支援給付金は、急激な物価高騰に直面する子育て世帯への経済的な負担を軽減するための給付金で、事業費は7億9,815万1千円です。対象は、市内に在住する18歳未満の子どもで、今年度中に生まれる新生児も含むものです。なお、保護者の所得制限は設けずに交付します。1人当たり2万円を定額給付するもので、全ての子育て世帯を全力で支援します。支給時期は、児童手当受給世帯には8月上旬に、新生児には出生の翌月に、それぞれプッシュ型で支給します。それ以外の世帯については8月上旬に案内を送付し、9月以降に支給を開始します。

次に、「ポッキリパスポート・プレミアム」クーポン券の増額です。市内の参加店舗で利用できるクーポン券を各世帯に配布するもので、事業費は1億2千万円です。当初予算でクーポン千円分の経費を計上しましたが、市民生活をさらに支援するため2千円を増額し、500円券6枚の計3千円分のクーポンが付いた冊子を市政だより9月号とともに配布します。

住宅リフォーム支援事業補助金については、事業費3,012万5千円で、市内に住所があり、建築後10年を超えた住宅に居住する住宅所有者が行う省エネやバリアフリー等のリフォーム工事を対象に補助する事業です。10万円以上の工事が対象で、工事費の5分の1について5万円を上限に補助します。

「（2）事業者等の支援、地域経済の活性化」です。まず、肥料高騰に伴う化学肥料低減対策支援事業補助金の事業費は、9,132万円です。化学肥料の高騰対策として、鶏糞などの有機質資材を使用した土づくりを実施して化学肥料の使用量を減らす取り組みを支援するもので、10アール当たり1,640円を交付するというものです。

中小企業向け省エネ設備導入支援補助金の事業費は、2億330万円です。市内の中小事業者が新たに実施するLED照明等の省エネ設備投資に係る経費の3分の2を補助するものです。今

後、県が実施予定の補助制度と連動させながら、電気料金の節減による経営安定化を図りたいと思っています。補助額は、高効率のエアコン等の省エネ設備については、13万円を上限に、LED照明設備については上限を200万円まで引き上げて、中小企業の省エネに向けた積極的な取り組みを支援します。

製造業デジタル化実装モデル事業補助金の事業費は、2千万円です。中小企業の事業者が行う、デジタル化による人手不足対策や生産革新を行う「デジタルチェーンの実装モデル」を市内で20社創り出すというものです。6カ月間の伴走支援により、この20社によるデジタルチェーンの実装をモデルにしなが、さらにDXの裾野を広げていきます。NPO法人長岡産業活性化協会NAZEを通じて、事業費の2分の1について、90万円を上限に支援します。

次に、運送事業者支援金、一般廃棄物収集運搬事業者支援金、公共交通等事業継続支援金で、市民生活や企業の経済活動を支える物流、ごみ収集、公共交通を担う事業者に対し、事業継続のための支援金を支給するものです。また、電気バス導入支援事業補助金の事業費は2,240万円で、「中央環状線くるりん」を運行する事業者による電気バス車両の導入経費を補助し、二酸化炭素の排出削減と、地域交通の省エネ化を推進するものです。

最後に、市内宿泊需要喚起事業負担金の事業費は、9,400万円です。「越後長岡」観光振興委員会が既に実施している長岡市内宿泊応援キャンペーンに対する市の負担金を増額することで、引き続き、宿泊需要の喚起と宿泊関係事業者の事業継続を支援します。当初予算で計上した予算により、9月までのキャンペーン期間が既にスタートしておりますが、相当数の申し込みがあり予算の不足が見込まれることから予算を増額するものです。

以上の物価高騰対策関係経費の特定財源としまして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、国からの配分額の残額9億2,742万円を全額充当しました。不足分については、令和3年度の繰越金6億1,884万6千円を充てました。積極的な財政出動により、追加の物価高騰対策をしっかりと実施していきたいと思ひます。

項番2「その他の経費」は、社会番号・税番号（マイナンバー）制度事業費8千万円です。マイナンバーカードの出張申請受付や申請サポートに係る業務を委託により実施するもので、現在の取り組みを拡充してマイナンバーカードのさらなる普及促進を強化します。特定財源は、全額、個人番号カード交付事業費補助金です。補正予算についての説明は以上です。

（記者）

今回の物価高騰対策関係経費は、全て市独自の対策という認識でよいでしょうか。

（市長）

そうです。財源としては国の交付金も充てておりますが、国の制度にならって実施するというものではありません。

（記者）

今回、全ての子育て世帯に対し子ども1人当たり2万円を支給するということですが、5月の専決処分です予算措置した給付金の対象世帯にも追加で支給するということがよいでしょうか。

（市長）

そうです。専決処分したものは低所得やひとり親といった世帯に焦点を当てた国の制度で、それに該当しない子育て世帯についても物価高騰の影響を大きく受けていることから、このたび、所得制限を設けずに18歳未満の子どもがいる全ての世帯に給付するというものです。

（記者）

学校給食への支援を行うなど、長岡市は子育て世帯に対する物価高騰支援が手厚い感じがしますが、そのねらいや理由を教えてください。

（市長）

今後の物価高騰の影響が見えない中で、いろいろな物の価格、電気料、ガス代が値上がりし

ている現状があります。そういう状況で大きく影響を受けているのが子育て世帯であるため、まずはしっかり支援するというのが今の段階です。今後、それ以外にどういう支援が必要になるかについては、物価高騰の状況を見ていきたいと思っています。

(記者)

ポキパスのクーポン券は、金券として使えるものですか。

(市長)

そうです。

(記者)

原油価格の高騰の影響を受けているバス事業者やごみ収集事業者への支援は、車両1台単位で支援するということがかなり手厚い印象を受けました。一方で、長岡のものづくり企業も電気代の高騰などの影響を受けている中で、支援が1台単位ではなく追加の設備投資に対する補助ということで、どうしても負担が増えるという感じがあります。ダイレクトに経営に結びつく支援は選択肢として上がらなかったのでしょうか。

(市長)

経済界や市民生活を支えるインフラとして、運送業、バス事業者、廃棄物収集運搬事業者への支援をまず厚くするという考えによるものです。

電気料が非常に高騰して大変だという声をいただいておりますが、企業を個別にみると利益を上げている会社もありますので、一律に支援する対応は取りづらい状況です。そういう中で、電気料の高騰対策という点で、省エネへの切り換えが電気料のコスト節減に結びつけば、長期的視点で産業界全体への支援要素が大きいと考え、対応したものであります。

(記者)

今回の物価高騰対策に関するものについて、去年は新型コロナウイルス対策として住宅リフォーム支援、ポッキリパスポートなどがありましたが、去年と違いのある支援事業はどれでしょうか。

(財政課長)

去年と同じものとしては、住宅リフォーム支援事業補助金、ポッキリパスポート・プレミアム、公共交通等事業継続支援金、市内宿泊需要喚起事業です。ポッキリパスポートは、プレミアムの金額が違います。公共交通等事業継続支援金については、昨年度の補助額は、乗合バスが1台10万円、タクシーが7万円でした。

(記者)

ポッキリパスポートの3千円クーポンというのは、今までで一番高い金額ですか。

(市長)

そうです。

(記者)

子育て世帯への給付金を1人当たり2万円とした理由をお聞かせください。

(市長)

民間のシンクタンクから、年収300万円の人の物価高騰に伴う年間の影響額が6万円というデータが出ました。今後、物価の高騰がさらに進むこともあります。世帯収入300万円の家庭で6万円ということ参考をしながら、充当できる財源も考えた上で2万円としました。

(子ども・子育て課長)

子育て世帯家計支援給付金について補足します。対象児童は、基準日が令和4年3月31日時点で、具体的には今年度に18歳を迎える方ということになります。高校生であれば1年生から3年生までが対象になります。

**【会見項目 2：マスクが不要な場面では、周囲を気にせず外せるように  
場面に応じた適切なマスク着用を市民に呼びかけ】**

**(市長)**

次はマスクの着用についてです。マスクを外せる場面について市民の皆様呼びかけて、人と近くで会って話をする時などを除き、屋外での活動時はマスクを外しましょうという呼びかけをしたいと思っております。屋内でのマスク着用は今までどおりとなりますが、徒歩や自転車での通勤通学や買い物、犬の散歩、ごみ出し、ウォーキング、ランニング、子どもの鬼ごっこなどは、密にならないければマスクは外していいと思います。

資料No.2のとおり、令和4年5月20日に国がマスク着用の考え方を示しております。また、夏場のマスク着用は熱中症リスクが高まるため、近距離で会話する場合を除いて、屋外ではマスクを外すよう6月21日に厚生労働大臣の呼びかけがありました。

現状ではマスクを取るのに勇気がある状況ですが、多くの方がマスクを外して歩ける状況を作りたいと思います。マスクを外してよい場面をわかりやすく市民の皆様示して、適切にマスクを着用していただきたいと思っております。

呼びかけの内容については項番1のとおりです。人との間隔が2メートル以上あり、ほとんど会話しない場合には屋内でもマスクを外すことを呼びかけます。屋外でも、人の距離をとらないで密になって会話する場合にはマスク着用を推奨することになります。

こういった内容を広報し、市立学校・保育施設にも通知したいと思います。通勤時の適切なマスク着用については、商工会議所・商工会や各組合など62団体を通じて事業者呼びかけたいと思います。また、市役所内の職員にも通知して、市職員が率先してメリハリのあるマスクの着用を実行するよう取り組んでいきます。説明は以上です。

**(記者)**

国からもマスクの着用のあり方について通知等がありましたが、改めて市として呼びかけるねらいを教えてください。

**(市長)**

国のガイドラインが示されて私自身も実践していますが、マスクをしないことへの周囲の厳しい視線を時々感じます。全体的にどうしてもマスクを外せない現状なのだと思います。子どもたちもほとんどマスクをしながら登下校をしていますが、これから暑くなる中で、むしろ健康を害する原因もなると思いますので、市としても積極的に、外せる場所ではマスクを外しましょうという呼びかけをしていきたいと思っています。

**(記者)**

基本的に屋外ではマスクを外してほしいという話でしたが、逆にマスクをしていた方が安心と感じられている方もいると思います。そういった人たちはどう対応すればいいですか。

**(市長)**

今回の呼びかけは、もちろん強制ではありません。マスクをしているほうが気持ちが落ち着くという方もいらっしゃると思いますので、もちろんそこは自由です。徐々にでも、マスクを外せる時に外していただければありがたいと思います。

**【その他 質問事項】**

**(記者)**

長岡花火のチケットが高額で転売されている件についてどう受け止めていて、どのように対

策を考えていますか。

(市長)

残念ながら、市民先行販売したチケットの不正転売の報道がありました。2つのサイトで20点程度把握しているところです。高額転売については、チケット不正転売禁止法によって取り締まることができる不法行為であります。一般販売の当落発表後、さらに件数が増える可能性もありますので、長岡花火財団において転売サイトの運営者と県警に通報しております。悪質な出品者については、司法との協議を進めていきたいと思っております。同意のない転売は禁止ということですので、事情によりチケットを手放したいという場合には、6月27日に開設予定の公式の再販売サイトを利用していただきたいと思っております。

(記者)

昨日から参議院選挙が始まり、市長も自民党の小林候補の演説の際におられました。基本的には小林候補を支援していくという認識でよいでしょうか。

(市長)

以前にも申し上げましたが、私は市民党という形で支援をいただいて市長をやっておりますので、特定の候補を応援する立場をとっておりません。従って、積極的に選挙活動に加わっていく考えは持っておりません。

(記者)

この参議院選挙で、市長が関心を寄せているテーマはありますか。

(市長)

市民の皆さんとお会いしたり、6月定例会の本会議や委員会で議論している中で感じるのは、物価高騰がこれからどうなるのかということです。既に大きな影響が出ていますが、これからさらに円安が進んだり、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化した時に、エネルギーの問題や円安による輸入資材の高騰が相当進むという報道も出てきましたので、市民の皆さんや産業界の皆さんにとっては、物価高騰が一番大きな関心事だと私は感じています。私も、この選挙は物価高騰対策、経済対策をどうするかということが最大の争点だと思っています。